

# ふみりんのあゆみ 34th

1988-2022

## ◆法人会の源流「文京区」

終戦直後より始まった倫理運動は、婦人部を中心に活動が広まりました。戦後の混乱を脱し「東京オリンピック」開催で活気を呈した時に、倫理経営の普及の必要性を感じた先駆者達が、活動の場をこの地“文京”に定めました。

昭和38年、事業商売の繁栄には倫理が必要であるとの想いから今井寅吉（いまい・とらきち）氏らの尽力により『主人会』が発足し、それが後に『近代経営研究会』へと発展し、地元地域の多数の商店主に経営倫理が浸透する道を拓きました。

そうした中、フクダ電子株式会社が朝の集いの『実践部』として認可され、全国で初めて法人朝の集い会場が誕生しました。これが大きな契機となり次々と法人朝の集い会場が開設され、経営者への倫理実践の輪はここ文京の地から広く全国へと伝播していました。こうした動きに呼応するように倫理研究所は『法人部』を新設し、さらにそれが発展拡大、都道府県単位に『倫理法人会』を設立するに至りました。我が文京は全国的に発展した『倫理法人会』の発祥の地として、歴史と伝統を受け継ぐ由緒ある会なのです。

文京倫理法人会が発足した昭和63年は昭和バブルの真っ只中で、企業倫理が求められる時代的背景があったのでしょうか。我々はこの歴史ある地において、純粋倫理に接する機会をいただける事を肝に銘じて活動して行きたいものです。

（参考文献：『文京倫理法人会昇格 経過報告』）

● 第10代会長に 馬屋原康平氏 就任

● 東京都初「スーパー モデル 単会」認定

● 独自企画「文の京塾」が誕生！



「文の京塾（ふみのみやこじゅく）」は本番を迎える前の講話磨き会。たくさんの愛あるフィードバックで本番の講話はパワーアップ間違いなし！9代目会長の島田実さん発案。

## 東京都イベント

● ミュージカル「天からの授かりもの」開催

モデルは11代目会長の寺石ゆかさん。高校時代や起業家暗黒時代を経て、倫理指導で自己革新をしていくストーリー。ゆかさんはご自身の母親役を演じたそう。文京区からは10代目会長の馬屋原康平さんも倫理研究所の先生役で出演！さらにこの時の東京都知事（2期目）は文京区3代目会長の瀧住寿彦さん！

● 設立30周年記念式典 開催



毎月「職場の教養」を寄贈していたことに対し、大塚警察署より感謝状をいただきました！（家庭倫理/法人会連名）

● 独自企画「MJS」で結束を強める



コロナ禍によりMSが全国的に中止となる中、文京区では独自にMJS(Morning Job Share)をZOOMにて開催。会員の仕事について発表し合いながらお互いに交流を深めました。

初代文京区会長に 福田孝氏 就任

● 東都から分封独立（文京区準倫理法人会）

● 4.16 「文京区倫理法人会」設立

## 文京区 会員数推移

100社ライン



1945年 終戦・丸山敏雄 倫理運動を創始  
1963年 朝の会文京支所 湯島実践部に「主人会」発足  
1982年 東京都倫理法人会 設立

● 設立15周年記念式典 開催

● 第6代会長に 奥野弘美氏 就任  
過去最多！／  
300人イブニングセミナー開催

● 第8代会長に 山縣清志氏 就任

● 第11代会長に 寺石ゆか氏 就任

● 「白い行動旗」を目指して  
...そして伝説へ

Next Stage...